

# ちからこぶ

福祉通信「ちからこぶ」2007年12月号 割田 久雄 書

## ♪♪ バイキング ♪♪ (デイサービス)



山ノ内町調理師組合(会長:荒川信弘さん)の皆さんのご協力により、  
デイサービスセンターでバイキング形式の昼食を楽しんでいただきました。  
味はもちろん美味しい!!おにぎりにおいては、何種類もの味があったようです。

曜日を変え、年4回実施。今回は11月14日(水)に行われました。

### このひとに注目

割田 久雄 さん  
(69歳)



今月の表題を書いて下さったのは、割田久雄さん。11月11日~13日まで茨城県で行われた全国健康福祉祭(通称:ねんりんピック)に10キロマラソン(60歳代)の長野県代表として出場されました。前回、徳島県で開催された時よりもタイムが縮み、成績も上昇傾向。割田さんいわく、記録も大切だが、出場して完走する事を常に目標として練習をしているそうです。ねんりんピックに出場している人は、とにかく元気でビックリ!!出場している沢山のひとと知り合う事も楽しみの一つのようです。4月20日に行われる長野マラソンに10年連続完走目標に週に3日~4日は練習をしているそうです。

割田さんの目標は「92歳の現役マラソンランナー!!!」

「歳だから・・・」の言葉は禁物。何かを行うのに年齢は関係ない!!そして、感謝の気持ちを大切にしよう。感謝の気持ちを持っている方の表情はとても豊かである。二つの事を今後も忘れずにいたい!!

**ボランティアさん紹介**

山ノ内町中須賀川に小河原康貴さん（42歳）という方が住んでいます。康貴さんのお父さんは北部の診療所のお医者さまです。縁あってお父さんが診療所に昭和56年頃赴任し、彼は平成元年に大学卒業後東京の目黒から山ノ内町に引っ越ししてきました。

東京生まれの江戸っ子がなんで山ノ内町に来たのでしょうか……。いろいろお聞きしてみると、ご両親の住む山ノ内町にアウトドア大好き、自然が大好きという好みにぴったりはまったのと、結婚した奥さんも賛成してくれたからということです。診療所の近くの山小屋風の建物『ロッジ小河原』のオーナーで、お客様には季節の山菜やきのこ・地元食材の料理などおもてなしをし、多趣味のご夫婦らしく風景写真やドライフラワー・テディベアなど所狭しと展示されており、また大型スクリーンが設置された食堂には映画や彼の撮影した四季折々のビデオ鑑賞ができ、まるでミニシアターのようなその設備には圧倒されます。

そ〜なんです。彼は町の「写真撮影員」として委託され、カメラやビデオの撮影・各種パンフレットやポスターなども制作し、知る人ぞ知るカメラマンとして技術はプロ並みです。昨年、町から依頼されてコマーシャル制作チームが長野朝日放送の「ふるさとCM大賞」という番組に応募しました。今年も昨年の冬から一年かけて撮影と編集でこのほど作品ができあがりました。豊富な編集機器とボランティア精神旺盛な彼がいなければ作品はなかなかできません。CM制作メンバーから感謝されております。

これからも「自分の得意な撮影を通じて山ノ内町の自然や魅力を全国に発信していきます。」そして須賀川に住んで感じることは「町民がもっと会話をして交流を深めて町を愛して欲しい、住んでいる皆さんが良い顔をしてくれないと町の良さが伝わらないから」と熱く熱く語られました。

東部ボランティア情報員

**今年も美味しいそばが採れました！！**

須賀川地区が中心となり区内の各種団体に協力を呼びかけ実行委員会を結成。4年目の協力作業が始まりました。須賀川に入り国道403号線沿い約1kmと八丁原の農耕地。土を耕し、肥料を施しそばの種を蒔きました。9/16, 17には八丁原のそば畑で「法印そばの花祭り」を開催しました。北信五岳を眺め、見渡す限り広がる可憐な白い花の景色は見事なものでした。10/27, 28には「法印そばの新そばまつり」が北部公民館で行われ、新そば粉100%とおやまほくちのつなぎを使ったそばに、訪れた多くの人が舌鼓をうちました。その他、地元で採れた野菜やそばのおやき、県無形文化財に指定されているはやそばなども販売されました。区全体が協力し、より良い環境作りをしようとしてきた思いは達成されたのではないのでしょうか。そばの収穫後403号線ぞいには菜の花の種を蒔きました。じつと寒さに耐え、来春にはきっと道行く人の幸せを祈りつつ黄色い可愛い花を咲かせてくれることでしょう。

北部ボランティア情報員





## お茶だしボランティア



氏名 湯本 清枝さん (星川)

きっかけ 退職され民生委員がきっかけで「何かボランティアしたいが・・・」と相談にみえられ、「話し相手ならできるかも」と気軽な気持ちから始められる

ボランティア歴 デイサービスのお茶だしや話相手をされ、ちょうど3年が経つ。

気付いた事 田や畑で仕事をしていた人は、足腰が丈夫で達者。見習って健康を維持したいです。



- ・ボランティアをしたいがどうしたらいいの？
- ・ボランティアを頼みたいがどこへお願いしたらいいの？

まずは社会福祉協議会へご連絡下さい。電話：33-1105 有線：2038

### 北信ブロック ボランティア交流研究集会開催しました!!

去る11月18日(日)に町文化センターにて、「なんかやろう!! 汗かき・知恵出し・ずく出し・支えあい～みんなで楽しく地域デビュー～」をテーマに北信の2市4町村のボランティアの皆さん総勢73名が一堂に会し、各町村代表の方にご自分がしているボランティア活動の発表をしていただきました。ステージ上でハトやうさぎを使ったマジックショーや、学生ボランティア活動の紹介、子どもの登下校時の見守りボランティア、地域の文化を広めたいと活動している男性、地域で助け合い精神を育むため旅行を実施したり定例集会を開催している等の事例発表がありました。分散会では、12～13名程のグループに分かれ事例発表の感想や“地域で楽しくボランティアをするにはどうしたらいいの?”を話し合いました。男性ボランティアの仲間を増やすには…“①まず呼びかけをしよう②アルコールが入る会議③趣味・得意なもの・経験・知識を生かせるもの。”がいいのではないかと意見が出ました。また、自分が楽しめて褒められ感謝されるボランティア。やってあげるのではなく自分で楽しむことから始めそれが喜びになり仲間が増えるのでは・・・など沢山の意見が出た研究集会でした。



### 見守りボランティア講座(フォローアップ)参加者募集!

安心・安全な地域づくりを目指すためや支え合う地域作りに向けて、子どもの見守り活動ボランティア育成のために研修します。

1回目 平成20年1月19日(土) 9:30～15:00 場所:町文化センター  
「まちなか探検～みんなが暮らす山ノ内町を探検して再発見してみよう～」

2回目 平成20年1月22日(火) 13:30～15:30 場所:町地域福祉センター  
「ケガの応急処置の仕方」講師:日本赤十字長野県支部の方より

3回目 平成20年1月30日(水) 13:30～15:30 場所:町地域福祉センター  
「子どもの安全対策について」講師:警察の方より  
「いかのおすし」歌とダンス披露

参加費 無料 申込み 平成20年1月11日(金)社協まで

子どもさんの参加者募集!!  
大人の方はサポートでご参加下さい。

# ~社協の予定~

12月

12	水	
13	木	・ほのほのランチ
14	金	・湯河原めぐもりの会 ・脳元気教室
15	土	
16	日	・本郷ふれあい事業
17	月	・歳末施設慰問
18	火	介護者リフレッシュ教室 フラワーアレンジメント (地域福祉センター)
19	水	
20	木	・ほのほのランチ
21	金	・いきいきこどもプラザ ~ケーキづくり~ ・脳元気教室
22	土	
23	日	[天皇誕生日] デイ営業
24	月	[振替休日] デイ営業
25	火	一人親家族 サンタでクリスマス
26	水	
27	木	・ほのほのランチ
28	金	・脳元気教室
29	土	デイ営業
30	日	デイ営業
31	月	おせち配達
1	火	
2	水	
3	木	
4	金	・脳元気教室
5	土	
6	日	
7	月	
8	火	
9	水	

1月

↑  
テイサービス  
お休み  
↓

平成19年新潟県中越沖地震義援金

合計 21,458円

町内・各種団体よりいただきました。  
ご協力ありがとうございました。

## TAKEZOUの4コマ漫画

~生活に笑いをお届けします~

① 年々恒例の流行語大賞は... きつと... コレだね!!

でもそんなの関係ね!!

小島よしおさん

② ちよつと思っただけど流行語になった芸人さんって皆さん消えていつてしまうよねえ

えとと

思い出してみると...

③ なんてだろう~なんてだろう

ゲッツ!

あったねえ~!

④ となると... "そんなの関係ねえ"も今年いっぱいかなあかんバレ小島さん

でもそんなの関係ね!!

関係あるよ~!

☆ ご寄付頂きました ☆

中高建設労働組合  
主婦の会 様  
タオル 120枚  
石けん 120個



## 編集後記

先日、新聞と一緒に高島暦が入っていました。いよいよ年末だな~! それにしても、日暮れが早くなったな~!! と年の瀬を感じさせます。異常気象からインフルエンザの流行も前倒しとの事。一年の締めくくり、そして新年のスタートを、体調管理に気を付けて過ごしたいものですね。住民の皆様、一年間社会福祉協議会をご支援いただきましてありがとうございました。(す)

社是 安全・尊厳・満足 =地域住民のみなさまと共に歩む社協=

- 福祉通信ちからこぶ 平成19年12月11日発行 ●発行者 社会福祉法人山ノ内町社会福祉協議会
- 〒381-0401 長野県下高井郡山ノ内町大字平穩3371-2(山ノ内町地域福祉センター内) TEL.0269-33-1105 FAX.0269-33-8413
- URL <http://www.honobono-shakyo.or.jp> ●E-mail [info@honobono-shakyo.or.jp](mailto:info@honobono-shakyo.or.jp) ●印刷 うさぎや印刷